

平成27年10月10日～15日

フィリピン レイテ訪問



認定NPO法人 WITH事務局
〒504-0913 岐阜県各務原市那加大東町61番地の2
TEL.058-382-3688
FAX.058-389-1201

<http://www.with-pj.org>
E-mail/info@with-pj.org





未来のためにできること

第14回フィリピン植樹ツアー

「WITH」は、
アジア諸国において植樹活動、
物資支援を行う認定特定非営利活動法人です。

今、アジアでは森林の違法伐採が自然災害や、地球温暖化の原因の一つとなり年々悪化しつつあります。

この問題の解決の糸口として、我々は有志を募り、アジア諸国での植樹活動および現地の子供たちに物資を支援し、健全な育成を図ることを目的とた、特定非営利活動法人WITHを2007年4月に設立。未来の地球環境の保護に貢献すべく、2012年には認定NPO法人の承認を頂くことが出来ました。

今後も活動を継続し、拡大していきたいと考えております。そして今回2015年10月10日～15日の6日間、第14回マングローブ植樹事業として、WITHスタッフがフィリピンへ行ってまいりました。今年7月に続き2度目のレイテ島訪問です。

マングローブ植樹、及び地元の小学校の生徒達に合計約240kgの衣服や文具の支援を行い、現地と交流を図ることが出来ました。今後とも「WITH」の活動にご賛同いただくとともに、ご支援・ご協力よろしくお願い申し上げます。

代表 橋本 佳幸

平成27年9月26日、10月3日 WITH事務局にて
10月の植樹ツアーの準備のため、出発するメンバーを中心としたスタッフが
集まりました。今回は初参加1名を含む8名分の荷づくりをしました。
7月のツアー同様、荷物の重量制限(預け荷物)が30Kgとなります。
さすがにベテランスタッフも苦戦。でもその分たくさんの物資を届けることができます。



子ども服や文具、ボールなどを中心に荷造りをしました。子どもたちが喜ぶ顔を想像すると、
スタッフも顔が綻びます。今回初参加のスタッフも大変喜んでもらえるのを期待して、荷造
りを楽しんでいました。



レイテ島まではマニラ空港から飛行機で約1時間程



平成27年10月10日 中部国際空港

18:30 セブパシフィックのチェックインカウンター前で集合

19:00 チェックイン

今回も7月ツアー同様のLCC機を利用しました出国検査前に現地にて使用するWifiルーターを借りに行きました。その後、4階のフードセンターにてみなさんと夕食を一緒にとり今回のツアー団結を深めました。

21:10 セブパシフィック 5J5039便

定刻通り出発。

0:30(現地時間) マニラ着

無事ニノイ・アキノ国際空港(旧名マニラ国際空港)に到着。

日本との時差は1時間、フライト時間は約4時間。8人全員で入国検査を済ませ、一旦預け荷物をピックアップして国内線乗り場へ移動。

セブパシフィック・国内線チェックイン・カウンターにてチェックイン。

チェックイン後、全員で深夜の軽食を取りました。



セントレアチェックイン



待合にて いいよ搭乗!



搭乗しました!



狭い! LCCだからしょうがない

4:25 ニノイ・アキノ国際空港発 セブパシフィック 5J651便

5:40 タクロバン空港着

港湾都市レイテ島に無事到着と思いきや、問題発生。今回のスタッフの荷物が3個ターンテーブルから出てきませんでした。すぐに現地スタッフと合流しロスト・バゲッジの手続きをして、荷物の行方を捜してもらいました。



今回のメンバー左から、小林、伊藤、川本、小川、大野、太田、三輪、山崎(撮影)の8名



レイテ島着!



ス、スーツケースがない!

その間、空港外の小さなcafeにてしばし休憩。

空港係官より3個の内2つは次のフライトにでもって来る旨連絡を受け、次の便を待ちました。残り1個は二日後タクロバン出発時に受け取りの手続きをとり、いざ出発。

平成27年10月11日 レイテ島

8:20 タクロバン空港発

11:00 マハラップグ村にてトイレ休憩(20分間)



果報は寝て待って食べて待って 空港の外で休憩



車の中 狭い！怖い！心霊写真みたい



途中トイレ休憩



すすきを発見ちょっと和を感じます



ホテル到着



荷物を降ろします これでちょっと楽に

13:00 ホーリー・チャイルド・ペンションに到着・チェックイン
13:30 ホテルにて荷物を降ろして昼食場所へ移動。今回は近くの無人島で昼食をいただきます！
15:00 無人島に到着
15:30 無人島にてサラダ、焼き魚、えび、かに、ラミ、野菜炒めなどなど海の幸満載のフィリピン料理を堪能。
昼食後、各々無人島でのアクティビティを楽しみました。



いざ船に乗り込みます



無人島が見えてきました



無人島上陸！



コテージ？



さすが海の幸がおいしい！



フィリピンといえば焼き鳥ははずせない

18:00 無人島にて夕食を摂りました
鶏肉、豚肉のフィリピン風バーベキュー。

19:00 無人島を出発

19:30 港に到着

20:40 ホーリー・チャイルド・ペンションに到着
久々のベッド。今日は皆疲れたので早めの就寝。

平成27年10月12日 レイテ島

7:30 起床。セレモニーの為に荷物を用意する

8:30 ホテル出発

9:40 AGBANCA小学校に到着

学校に入るやいなや、子どもたちが国旗を振ってお出迎え。
スタッフも思わずにっこり笑みを返します。

10:00 セレモニー開会

～セレモニープログラム～

- ・表彰式
- ・ダンス
- ・ゲーム

また今回は3年間植樹を実施してきたサイトの現地への
引き渡しのセレモニーを実施しました。

現地の人々による心がこもったおもてなし。

スタッフも感銘し、精一杯応えました。



部屋の様子



各々近所で朝食



仕事も忘れない！



出発前WITH Tシャツの着替え



車に乗り込む 出発！



小学校に到着



学校の入り口にてお出迎え



満面の笑顔で入場！



学校全景



校舎



会場 歓迎の文字がはってあります



WITHスタッフも着席



先生の挨拶



今回、3年間植樹のために借りていたサイトを現地へ引き渡すのセレモニーを実施しました。3年間ありがとうございました 来年からはまた別のサイトにて植樹します。



現地スタッフによる司会



WITHスタッフ自己紹介



感謝状をいただきました 先生たちと撮影



村長と撮影



子どもたちによるダンスの披露



校庭に出てフィリピンのゲーム



置いてある服を着てスピードを競う



景品のお菓子をプレゼント



最後はみんなで記念撮影 楽しい交流ができました。是非またここへ戻ってきたいです

12:30 小学校内での昼食。豪華なフィリピン料理に
一同舌鼓を打ちました。地元の幸がたっぷりです。

13:30 小学校出発

14:00 植樹サイトへ移動

いよいよ植樹です。一年ぶりに見るスタッフは期待を胸に膨らませ
サイトへ乗り込みます！

潮も引いており絶好の植樹日和です。



たくさんのおもてなし



海の幸たっぷり



WITHのモニュメント



学校の子どもたちもお手伝いに



植えます！



植えています！



村の人もお手伝い



沖の方はさすがに水位が高いです



腰が痛くなる作業です



初期の波除の苗、生きています



以前植えた沖の試験苗 健在です



波に負けていません



子どもたちも苗を運んでくれました



7月植えた苗も健在です

15:00 無事植樹終了

植樹サイトを出発。

15:05 BRAG AGRAGA

ちょっと休憩。川で潮や泥汚れを
落とします。



お疲れ様でした

15:25 BRAG AGRAGA出発

16:00 ホテル到着

18:30 夕食 屋台にて



最後はみんなで記念撮影 やりました！



川で泥や潮を洗い流します



夕食皆さんお疲れ様でした



皆で今日の事を語り合いました



たくさん寝て皆すっきり



休憩

21:00 ホテル到着

みなさんの疲労もピーク。本日は早めの就寝です。

平成27年10月13日 レイテ島

9:00ホテル出発

10:00AGA Bridgeにてトイレ休憩

12:10BRQY SOLANO到着

モニュメント前にて被災された方々に黙とうしました。



追悼し皆で記念撮影しました



被災の追悼モニュメント

12:45 OCHOレストラン到着 昼食

14:35 サン・ファニーコ橋

サマル島とレイテ島を結ぶ
フィリピンでもっとも長い橋です。

15:20タクロバン空港到着

19:30タクロバン空港出発

20:50マニラ空港到着

マニラに戻ってまいりました！スタッフ一同
表情に疲れが見えます。

21:30マニラ空港出発

22:00ホテル到着

無事スムーズにチェックイン。

22:30夕食 日本橋で日本食

遅くなりましたが、ようやく一服。
明日に向けて気合を入れます！

平成27年10月14日 マニラ

11:00 各自朝食をとりホテルロビーに集合
途中、寄附するお米を購入。

12:00ショッピングセンターにて昼食

12:45ブルメントリット駅

ICANスタッフと合流。

駅周辺にて路上生活しているストリート・チルドレンの説明を受けました。
子どもたちの多くが食事のために10ペソ×3食分 = 30ペソが必要になりますが、
シンナー5ペソで一日中お腹が満たされるためにシンナーを吸い続けています。
政府の方針で約3時間かかる場所に強制移動させられていますが、お金がなくなるとまたこの場所にきて、生活をするようになっていきます。夏の暑い時は、
鉄道の側にある汚い川に入り体を洗ったり泳いだりして遊んでいます。
昼間は警察が見回り姿を見せない子供たちも、夜になると集まり物乞いなどで
生活をしています。夜活動するのは、だれが誰だか分からないため警察も
捕まえようが無いからです。



レイテ最後の食事 レイテはご飯がおいしい



レイテとサマルを結ぶモニュメント



サン・ファニーコ橋で記念撮影



現地スタッフとお別れ



タクロバン空港でチェックイン



タクロバン空港でチェックイン



お米を購入



ショッピングセンターで昼食



ICANスタッフと合流



お世話になります！



駅横の市場。子どもの労働源になっている



駅は人通りはく、露店もある



線路沿いに生活している



高架下は雨をしのぐのにちょうどいい



線路沿いを歩きました。



線路横の排水路が生活水のもとになっている



多くの子どもたちが線路上で遊んでいる



市場も歩きました

13:15 ICAN施設到着

今回見学する施設ではMr.ジョエルさんと日本人スタッフによる4人のスタッフで構成されており内女性スタッフは社会福祉の資格があります。2014年3月に運営開始、一時保護施設の活動を行っている。子どもたちが安全して過ごせる場所を確保するために建てられました。この施設の中では、体を洗うためのシャワーや、昼食を提供します。更にこの施設では、歌・昼寝・勉強なども行われています。水曜日から土曜日10:00から17:00まで開けられている。7歳から17歳まで受け入れ可能、7歳以下も兄弟がいる場合は可能です。NON FORMAL EDUCATIONとして、読み、書き、算数を教えています。平均15~25人が通っています。その中の3人が政府の学校に通っています。スタッフの教育もあり学校でもトップクラスにいる子もいます。ここでは、勉強だけでなく、怪我したときの対応や知識も教えています。シンナーがどれほど体に悪影響を与えているかなども教えています。



ICANのスタッフと子どもから話を伺いました



名前:アイディ 11歳 3年生 6人兄弟(内1人は既に亡くなった)
 父:建設業、母:野菜売り
 母親の手伝いをして市場で野菜を切ったりしている。
 9時間の労働で60ペソ(約150円)
 その他にごみの分別の仕事やバナナ売りなど手伝っている。
 将来は:エンジニアになりたいと夢がある。



子ども達はほんとにカメラが好き



子ども達に自己紹介



ダンスや歌で遊びました



無邪気に楽しむ子どもたち



7月訪問の写真をプレゼント



気に入っていただけました



お米と石鹸の贈呈



みんなで集合写真!



記念撮影 子どもたちの笑顔が今後も続くようWITHでも祈っています

15:20 KALYE CAFÉ 到着

ケソン市にあるカリエカフェ到着。ここはICANが職業訓練していた路上の子どもたち・青年がオープンしたカフェです。主にパンを販売しています。WITHスタッフ一同ここでパンを買って一服。カフェのスタッフを交え、ICANの方からこの店の話を伺いました。ICANでは子どもたちが犯罪に走らないよう、このような形態で手に職をつけさせ自立できるようにしていきます。

カフェは2015年9月30日オープン 現在4人で経営している。

Mr.ジェイソン 20歳 路上生活2009年～以前は花などを路上で物売る仕事をしていた。2010年に50種類のパン作りの教育を受ける。現在20～30種類のパンを提供している。

Ms.ジョウイ 21歳

以前は花などを路上で物売る仕事をしていた。2010年にパン作りのトレーニングを受ける。ICANから奨学金を受けて建築関係の専門学校にも通っている。

ここにいる全員が路上生活を経験している。

ここでの収益は路上生活者に一部還元している。

KALYE とはタガログ語で路上という意味もあります。

K = KOOPERATIBA

A = ALTERNATIVE

L = LIVELIHOOD

Y = YOUTH

E = EMPOWERMENT

協同組合を立ち上げて運営している。

一人一人の意見を尊重するために企業ではなく協同組合にしている。



カフェ前にて



カフェのスタッフの紹介



4人のスタッフで運営



ショーケース



店内見学



さっそく購入



いただきます！おいしい！

19:00ホテル到着

20:00 夕食は各自にて

いよいよ明日は日本へ帰ります。

平成27年10月15日 マニラ

12:00ホテル・チェックアウト

12:20ホテル出発

12:45ニノイ・アキノ国際空港着

15:20ニノイ・アキノ国際空港発

セブパシフィック5J5038便

19:10中部国際空港着

みなさん大変お疲れ様でした。

中部国際空港到着ロビーにて記念写真後解散。



空港到着



チェックイン



空港内で昼食



帰りの飛行機



無事セントレア到着



お疲れ様でした！